様式第8号（第8条関係）

遺族補償年金前払一時金請求書

|  |  |
| --- | --- |
| （実施機関の職氏名）　　　　　　　　　　　様下記の遺族補償年金前払一時金を請求します。 | 請求日　　　　　　　　年　　月　　日 |
| 請求者（代表者）の住所氏名　　　　　　　　　　　死亡職員との続柄 |
| １ | 遺族補償年金の支給決定に関する通知を受けた日 | 　　　　年　　　月　　　日　　　　　　　 |
| ２ | 年金証書の番号 | 第　　　　　　　　号 |
| ３ | 遺族補償年金前払一時金の申出を行った月までの期間に係る遺族補償年金の額の合計額 | 　　　　年　　　　月分から円　　　　　年　　　　月分まで |
| ４ | 代表者の選任等 | □受給権者が１人の場合又は代表者を選任しない場合□代表者を選任した場合 |
| ５ | 請求者（代表者）が選択する遺族補償年金前払一時金請求金額の計算等 | □1,000倍□　800倍補償基礎額の□　600倍□　400倍□　200倍に相当する額　　　　 | (１)請求額（補償基礎額）　（倍数）１　　円×　×　　　　＝　円 |
|  | 受給権者の数 |  |
| (２)請求額の合計額((１)の請求額)(受給権者の数)円×　　＝　円 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ６　送金希望の場合 | 振込先 | 銀行支店 |  | ※受理 | 　　　年　　月　　日 |
| 預金科目 | □普通預金□当座預金 |  | ※決定 | 　　　年　　月　　日 |
| 振込口座 | 口座番号 |  |  | ※支払 | 　　　年　　月　　日 |
| 氏名 |  |  | ※決定金額 | 円 |

（注意事項）

１　請求者は、※印の欄には記入しないこと。

２　「３遺族補償年金前払一時金の申出を行った月までの期間に係る遺族補償年金の額の合計額」の欄には、遺族補償年金の最初の支払に先立って申し出る場合は記入しないこと。

３　「４代表者の選任等」の欄には、該当する□に***レ***印を記入すること。

４　「５請求者（代表者）が選択する遺族補償年金前払一時金請求金額の計算等」の欄には、請求者（代表者）が選択する□に***レ***印を記入すること。

５　この請求書には、受給権者が２人以上ある場合で代表者を選任したときはその旨を証明する書類、代表者を選任しないときはその旨を記載した書類を添付すること。